

ばんじー通信



令和7年 冬号 No.46

あけまして
おめでとう
ございます

新年あけましておめでとうございます。

2025年がみなさまにとってよい1年になることを願っています。

私が学生だった頃、何度も「2025年問題」について学ぶ機会がありました。当時はまだまだ先のことと考えており「4人に1人が後期高齢者」「労働力の減少」という2025年問題を象徴するワードが現実になることを想像もできていませんでした。

しかし、ここ数年少しずつではありますが上記のワードを実感することが増え、2025年が近づいていることを感じていました。

成年後見制度を取り巻く状況も変化しました。

民法の改正により現在の成年後見制度として生まれ変わったのが2000年、つまり四半世紀が経過しました。この25年間で財産管理だけではなく、意思決定支援の重要性が言われるようになり、私たちの支援の質も変化しています。制度改革も進んでいるようです。

誰もが排除されることなく認め合いながら共に生きる社会の実現には権利擁護支援が欠かせないものとなってきました。

ばんじーは、昨年同様一人ひとりを大切にす支援を続けていきたいと思っております。

本年もどうぞよろしく願いいたします。

令和7年 元旦

所長 桐高 とよみ

NPO 法人ばんじーの
E-Mail アドレス変更のお知らせ

pan-g.koka-konan@pan-g.com

市民向け権利擁護セミナーを開催しました！

12月14日（土）、甲賀市、湖南市、甲賀市社会福祉協議会、湖南市社会福祉協議会共催で「市民向け権利擁護セミナー」を開催しました。

今回は「これって虐待？～あなたの気づきで孤立を防ごう～」というテーマで、演劇や講義を通じて「虐待」に関する学びを深め、高齢者、障がい者の権利擁護支援のまなざしを向けていただくことで、社会から孤立することを防いでいくことを願う内容のセミナーでした。



第1部では、「身近な生活場面を通して虐待について考えよう」と題して演劇をみていただきました。演劇は、セミナーの主催・共催者側の市役所職員や社協職員、ばんじー職員がにわか劇団員となり演じました。

「望まない形で三人暮らしがはじまった80歳の父親とその息子夫婦。そこではじまる日常生活。身近な生活場面、日常生活では虐待と気づきにくい不適切なケアのレベルの虐待を事例として盛り込んだ演劇」を通して虐待について考えていただきました。

演劇のあと、参加者がグループに分かれ、意見交換を行いました。（演劇をみてどこが不適切なケアだと思ったかなど）

- 高齢者が自由に外出できないようにつかえ棒をしていたこと
- 歩けないのに無理やり歩かせようとした
- 高齢者本人の意向を聞かずに周囲の意向のみで施設入所を決めたこと
- 日々の生活の中でおこった不適切なケアだけをとりあげて家族の人が責められるのも気の毒に感じる
- 近所の人にも何かできることはなかったのかな



第2部は、ばんじー所長の桐高が講師となり「不適切なケアって？虐待を通して権利擁護を考える」と題して講義をおこないました。

虐待防止は高齢者や障がい者の権利擁護が目的であること、虐待をしようと思ってしている人はいないこと、誰でもどこでも虐待に至る可能性があること、「ダメな家族」ではないということの地域の理解が必要であること、そのままにしておいたらどんどん感覚が鈍くなってしまいうので早期の気づきや対応が必要であることなどを話しました。



高齢の方や障がいのある方が地域で安心して生活するために大切なこととして『権利擁護支援』があります。また、成年後見制度も権利擁護支援の一つです。

これは、ご本人の権利を守るために重要なことであり、そのためには、地域のみなさまの理解や支えが大切です。

市民向け権利擁護セミナーは、高齢者、障がい者の権利擁護について市民のみなさまと共に考えるセミナーです。



セミナーには市民の方だけではなく、福祉事業所職員、行政職員等、合計22名の方にご参加いただきました。ありがとうございました。

高齢者・障がい者なんでも相談会を開催します

今年度第2回目のなんでも相談会を開催します。

法律職、福祉職、行政職など多職種の専門職が、高齢者や障がい者、またその家族の方、支援をしている方などが抱えておられる悩みや不安、疑問をなんでも相談していただける相談会です。お気軽にご相談ください。

開催日 令和7年2月8日(土) 13:30~16:30 ※一人当たり相談時間: 1時間程度

場所 湖南省保健センター(湖南省夏見588番地)

事前予約 令和7年1月22日(水)受付開始

- ◆電話またはメール、FAXで、ばんじーへご連絡ください。
- ◆ご予約の際に、氏名、連絡先、相談内容をお伺いします。

当日受付枠もございますが、お待たせする可能性があります。

※天候等の事情で相談会を中止する場合は、ホームページに掲載、または予約いただいた方にはご連絡いたします。

支援困難ケースのアセスメントと

チーム連携を考える研修会を開催します

予約制 定員30名

ばんじーへ予約を!!

支援困難ケースに対する悩みを共有し、その解決に向けて各専門職とともに考える機会として開催している研修会です。普段のアセスメントを振り返るとともに当事者性を高めるアセスメントについてみなさんと共に学び考えていきたいと思っております。ぜひご参加ください。

日時 令和7年3月15日(土)

13:30~16:00

テーマ 家族の未来をチームで支えよう

~将来起こりうる課題を見据えて~

講師 龍谷大学社会学部現代福祉学科教授

山田 容 先生

場所 湖南省共同福祉施設(サンライフ甲西)2階大ホール

(湖南省中央1-1)

対象 障害者相談支援事業所相談員、相談支援専門員、居宅介護支援専門員、地域包括支援センター職員、高齢・障がい等福祉行政担当者、リーガルサポート滋賀支部会員 等

申込方法 右の二次元コードを読み取り、google フォームにてお申し込みください。



昨年度の研修会の参加者の声

- 多職種と連携しながら、同じ方向性を向くこと、そのためのアセスメントの方法を一緒に考えることができました。
- 少人数グループで話しやすかったです。



*当初令和6年8月31日に開催を予定していましたが、台風接近のため延期としていました。都合により、会場も変更になっています。



相談会のお知らせ



専門相談（予約制）

弁護士相談

毎月第2木曜日

2月13日（木）

ぱんじー事務所

司法書士相談

毎月第4木曜日

2月27日（木）

ぱんじー事務所

3月13日（木）

湖南省役所

3月27日（木）

湖南省役所

※祝日等で開催日を変更する場合があります。

※いずれも時間は 13時から16時までの1時間
(定員3名)

※ご希望の方は1週間前までにご予約ください。



2025年（令和7年）の干支は



十二支の「巳」は、古くから縁起の良い動物とされており、金運や財運の象徴とされているとか・・・

今年もよろしくお祈りします
ぱんじー職員一同

本人・家族のための 成年後見制度相談会 を実施しました！

現在親族後見人として活動している方や今後親族後見人となることを検討されている方、また、成年後見制度の利用を考えている方などを対象に、「成年後見制度相談会」と題して、10月26日（土）にぱんじー事務所で開催しました。

当日は、成年後見制度の利用を検討されている方や親族後見人となることを検討中の方からの相談で、いずれも制度や手続きの詳細について知りたいとの相談内容でした。



会員 募集中

当法人の目的や事業に賛同し、ぱんじーを応援していただける方に
会員の加入をお願いしています。もちろん継続も受付中です！

正会員 個人1口 1,000円/年 団体5,000円/年
賛助会員 個人1口 500円/年 団体3,000円/年

(広報誌「ぱんじー通信」を年4回お届けします。正会員は総会での議決権あり。)

特定非営利活動法人ぱんじー

〒520-3308

滋賀県甲賀市甲南町野田810番地 甲南地域市民センター

TEL：0748-86-6161 FAX：0748-86-6199

ホームページ：https://www.pan-g.com

E-mail：pan-g.koka-konan@pan-g.com

E-mail アドレスを変更しました。@の後のドメイン名が変更になっています。

登録等していただいている方は、変更登録をお願いします

